

(第2号様式の2)

年 月 日

鹿児島県教育委員会 殿

住所  
氏名等

印

### 周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等について (届出)

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のため発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)第93条第1項の規定により、関係書類を添付し、下記のとおり届出します。

#### 記

1 所在地			
2 面積			
3 土地所有者	氏名等: 住所:		
4 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衛跡 城館跡 古墳 地下式横穴墓 地下式板石積石室 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ( )		
遺跡の名称	遺跡ほか 遺跡		
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒地 原野 その他 ( )		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 その他 ( )		
5 工事の目的	道路(農道除く) 農道 鉄道 空港 河川 ダム 宅地造成 区画整理 公園造成 学校 住宅 工場 その他建物 ( ) ガス 電気 水道 土砂採取 農業関係(農地整備等) 観光開発 その他開発 ( )		
工事計画			
6 工事主体者	氏名: 住所:		
7 工事担当者	氏名: 住所:		
8 着手予定時期	県の指示後	9 終了予定時期	年 月 日
10 参考事項			

鹿教文第 号・ 年 月 日		市町村文書番号	年 月 日
指導事項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他 ( )		
起案	決裁	発送	引継

#### 【注意事項】

- ①太線内は届出者が記入。
- ②遺跡の種類・現状及び工事目的欄は、該当事項を○で囲み、該当項目がない場合は( )内に記入。

#### 【関係書類】 ※A4判に統一する。

- ①埋蔵文化財包蔵地の位置を記入した地形図
- ②工事計画平面図に工事に係る埋蔵文化財包蔵地の範囲を記入した図面
- ③土木工事等の種類が道路工事等の場合には標準断面図。

鹿児島県教育委員会 殿

施主 → 住所 指宿市〇〇町〇〇番地  
氏名等 指宿太郎

印

周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等について (届出)

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のため発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)第93条第1項の規定により、関係書類を添付し、下記のとおり届出します。

記

1 所在地	指宿市〇〇町〇〇番地 (工事を行う土地の住所)		
2 面積	〇〇㎡		
3 土地所有者	氏名等: 指宿太郎 住所: 指宿市〇〇町〇〇番地		
4 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝つか 都城跡 官衛跡 城館跡 古墳 地下式横穴墓 地下式板石積石室 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ( )		
遺跡の名称	遺跡ほか 遺跡		
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒地 原野 その他 ( )		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 その他 ( )		
5 工事の目的	道路(農道除く) 農道 鉄道 空港 河川 ダム 宅地造成 区画整理 公園造成 学校 住宅 工場 その他建物 ( ) ガス 電気 水道 土砂採取 農業関係(農地整備等) 観光開発 その他開発 ( )		
工事計画	例: 木造平屋家屋 32坪 ベタ基礎 (GLマイナス 25cm)、浄化槽設置		
6 工事主体者	氏名: 施主と同一 住所: 施主住所と同一		
7 工事担当者	氏名: 施工業者氏名 住所: 施工業者住所		
8 着手予定時期	県の指示後	9 終了予定時期	〇年 〇月 〇日
10 参考事項			

この欄は、教育委員会のほうで記入します。この欄は、教育委員会のほうで記入します。この欄は、教育委員会のほうで記入します。

鹿教文第 号・ 年 月 日		市町村文書番号		年 月 日	
指導事項	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他 ( )	
起案	決裁	発送	引継		

【注意事項】

- ①太線内は届出者が記入。
- ②遺跡の種類・現状及び工事目的欄は、該当事項を○で囲み、該当項目がない場合は ( ) 内に記入。

【関係書類】※A4判に統一する。

- ①埋蔵文化財包蔵地の位置を記入した地形図→遺跡地図の中に工事予定地を入れたもので結構です。
- ②工事計画平面図に工事に係る埋蔵文化財包蔵地の範囲を記入した図面→住宅地図等の中に工事予定地を明示してください。
- ③土木工事等の種類が道路工事等の場合には標準断面図。→建物等の場合は、平面図と基礎の深さがわかる図面を添付してください。